



南阿蘇村長
吉良 清一
きら せいいち

さらなる復興 そして飛躍の年へ

新年あけましておめでとございませう。

村民の皆様におかれましては令和初の新春を、清々しいお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から村政に対しまして格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和元年は、依山トンネルルートの新線開通、94戸の災害公営住宅の完成など、各種インフラの復旧や整備が進んだ年でありました。

熊本地震から3年8カ月が経過しようとしていますが、村民の皆様に住みやすいと感じていただくためには、まだまだ多くの課題が山積しています。特に住まいの状況につきまして、未だ70世帯余りの方々がみなし仮設住宅や仮設住宅で不自由な生活を強いられています。一日でも早く、そして一人でも多くの方がこの南阿蘇村で安心して暮らせるよう「南阿蘇村復興おらづくり計画」に基づき、復旧・復興を着実に進めてまいります。

昨年は、上天草市と包括連携協定を締結しました。お互いの地域資源を活用した取組みや、災害などの相互の協力体制の構築をはじめ、道の駅運営会社間での地域産業振興や交流人口の拡大など、活性化に向け積極的に取り組んでまいります。

また、「そば加工体験施設」は「道の駅あそ望の郷」の敷地内に「南阿蘇そば道場」と名称を改めて移転オープンしました。あそ望の郷のさらなる賑わいと、そばのブランド化が期待できます。

本年も「誰もが住みたい、住み続けたい南阿蘇村」を実現するために「環境「活力」「暮らし」を三つの柱とする「総合計画」に基づき、①地域資源保全継承プロジェクト、②稼げる農業プロジェクト、③観光客V字回復プロジェクト、④子育て世代に選ばれるおらづくりプロジェクト、⑤生涯現役の村づくりプロジェクトと名付けた5つの計画を推進してまいります。

令和2年度にはJR豊肥本線・国道57号・阿蘇大橋が開通し、交通インフラが格段に向上します。これを機に震災前よりも住みやすく魅力ある村になるよう、職員一丸となって村政に取り組んでまいりますので、なお一層のお力添えをよろしくお願いいたします。

最後になりますが、新しい年が村民の皆様にとりまして、実り多い幸せな一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



前

「勇往邁進」

限りない未来へ！



南阿蘇村議会議長

あらまき しゅんいち
荒牧 俊一

新年、あけましておめでとうございます。村議会を代表しまして一言ご挨拶を申し上げます。

希望に満ちた輝かしい令和2年の新春をご健勝にてお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日ごろより、本村の議会活動に対しまして皆様の温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

【平成から令和へ】

新しい元号となった昨年を振り返りますと、震災による復旧・復興が大きく前進した年であったように思えます。いくつかを列挙しますと、災害公営住宅が新設され、仮設住宅から概ねの世帯の皆様方が転居されましたことは、生活再建への新たな出発となりました。また、県道28号線俵山トンネルの全線復旧、そして、本年度中に供用開始予定の新阿蘇大橋、国道57号線など目を見張る社会生活基盤整備事業の進展、併せて産業・経済・観光・教育・福祉政策等における各種事業の進捗による整備促進など皆様方の生活基盤となるライフラインの整備等を含め創造的復興に向けての成果が如実に現れた年であったと実感しております。これもひとえに国、県をはじめ、地域の方々のご支援、ご協力の賜であったと深く感謝申し上げます。

引き続き、復旧・復興事業の継続的展開と村の将来像である『誰もが住みたい 住み続けたい 南阿蘇』の実現に向けて、環境、活力、暮らし

の充実を重視した施策の推進については執行部としっかり議論し、皆様方の信頼と負託に応えられるよう議員一丸となって、本村の発展のためより一層尽力していく所存ですので、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年の子年です。子年は、新しい運気のサイクルの始まりであり、種子が発芽するまさにその瞬間を意味し、生命のスタートであり、繁栄を意味すると言われています。本村は今、震災からの復旧期から再生期へと変遷し、本年も震災関連事業を含めあらゆる事務・事業の展開が図られると思えます。令和2年は、子年にあやかり、再生く新生へのスタートの時期と位置づけ、決意を新たにしているところです。

また、本年は「東京オリンピック」の年であり、開催に伴う経済効果が大いに期待できます。更には本村では聖火リレーが行われることになっており、このような一大祭典から元氣、勇氣をいただきながら、恩恵に浴し、「偉大なる田舎、誇れる故郷」の創生の起爆剤となるよう大きな期待を寄せています。

『勇往邁進』。行政、議会、地域住民の皆様が一丸となり、本村の限りない発展のためにひたすら前進してまいります。

最後になりますが、皆様方の倍旧のご支援、ご協力をお願いし、新しい年が皆様方にとりましてご健勝で幸多くすばらしい年でありますよう心から祈念しまして、年頭のご挨拶といたします。